

「今度は選挙に行きます！」

駅頭で消費税5%署名に10人が協力



若者たちも次々と署名に協力してくれました。

10月1日、全商連の「全国いつせい消費税宣伝」の提起に応え、奈良民商は近鉄奈良駅前で消費税5%減税を求める宣伝・署名行動にとりくみました。

全国いつせい消費税宣伝

奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会
奈良市大森西町13-16
電話0742-33-7266
FAX 0742-34-5826
HP naraminsyo.jp

記帳会

10月の記帳会は、下記の日程で開催します。

【日時】
10月20日(水)
13:30
【持ち物】
領収書・帳簿
筆記用具・電卓



絵手紙教室

絵手紙教室は、新型コロナウイルスの感染予防と、みなさんの健康を守るためにしばらくお休みします。



ポスターを掲げました。

浜中会長は「選挙が近づき、政治への関心が高まっている。世論を広げれば、政権交代で消費税減税やインボイス廃止ができる手ごたえを実感した」と話していました。

「今度の政治はおかしいですよ。庶民から税金を取ることしか考えていない。今度は必ず選挙に行きます」と話しながら署名する女性や、コロナで給料が減って困っている。ぜひ減税を」と協力する青年の姿も見られ、夕刻のわずか45分間に10人分の署名が集まりました。



真剣に乾副会長の講演を聞く参加者たち

奈婦協

役員幹部学校を開催

奈婦協は10月3日、橿原市内で役員幹部学校を開催。県下8民商から22人、奈良民商婦人部からは新開京子さん、造園伏見北支部)、松尾恵美子さん、印刷関係(済美支部)、中西めぐみさん、仕出し(南支部)が参加し、学習と交流を深めました。

を講師に、民商・全商連運動の基本方向」を学びました。乾副会長は全国の仲間増やしの経験を織り交ぜながら、わかりやすく「基本方向」を説明。道理・団結・共同」の3つの理念や班会での話し合いの大切さ強調しました。最後に「婦人部と民商が力を合わせて、総合力を発揮して民商運動を盛り上げよう」と訴えました。

参加者からは「DVDを見て、納税者の権利擁護や平和、社会保障拡充などの運動で、たまたかつてこられた先輩たちの苦労がよくわかった。東京の集会に参加したことを思い出す場面もあった」、民商運動の基本を再確認できた」などの感想が寄せられました。

岡智子奈婦協会長(パソコン関連) 橿原民商)は、8月の全婦協幹事会の報告を行い、コロナ禍の中、全国各地の民商婦人部が、リモートなども取り入れて会議を開いたり、電話も使って声を掛け合い、励まし合って活動していることを紹介しました。